

# 第1章 自然と人が共生する豊かな環境づくり

## 1-01 参加と連携で取り組む地球温暖化対策の推進

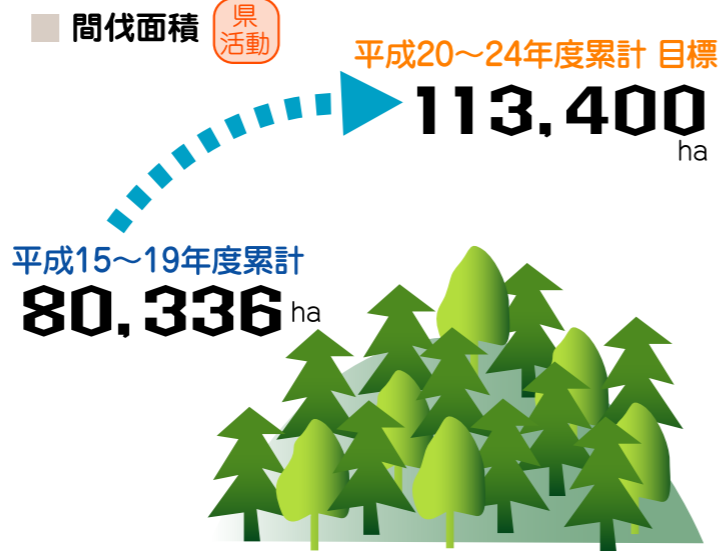
地球温暖化を防止するため、啓発や県民運動の推進、エネルギーの効率的利用の推進など、県民、事業者、行政が連携して温室効果ガスの排出削減に取り組みます。



指標種別	指標名	現状	目標 (平成24年度)
県民	環境マネジメントシステムの認証登録件数	542件 (平成18年度)	750件
県活動	県の業務における温室効果ガス排出量	88,373t-CO <sub>2</sub> (平成16年度)	79,536t-CO <sub>2</sub> (平成22年度)
県民	新築住宅の次世代省エネ基準達成率	20% (平成18年度)	50%

## 1-02 未来へつなぐ森林づくり

社会全体の共通の財産である森林を健全な姿で未来へ引き継ぐため、間伐等の森林整備を適切に行うなど、多面的機能を持続的に発揮する森林づくりを進めます。



指標種別	指標名	現状	目標 (平成24年度)
県民	森林(もり)の里親受入れ市町村数	22市町村 (平成19年度)	40市町村

## 1-03 良好な水・大気環境の保全



指標種別	指標名	現状	目標 (平成24年度)
県民	水質の環境基準達成率(湖沼)	48.2% (平成15~18年度平均)	57.1%
県民	汚水処理人口普及率	91.5% (平成18年度)	97.2%
県民	大気環境基準達成率	100% (平成18年度)	100%

良好な環境を維持・増進するため、水環境の保全、生活排水対策の推進、大気環境等の保全、有害化学物質への対応を図ります。

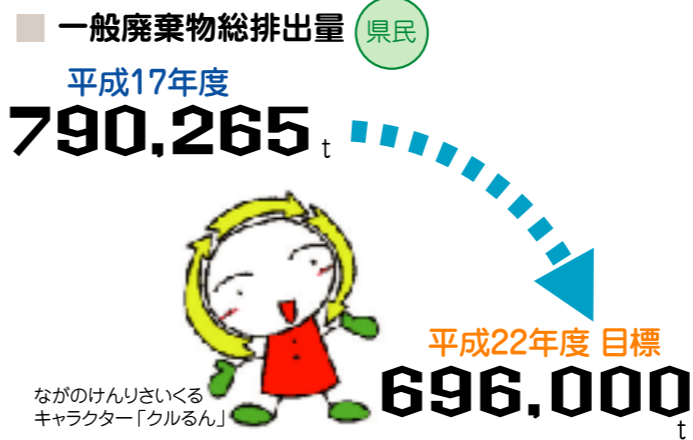
## 1-04 豊かな自然環境の保全

山岳、渓谷、湿原など変化に富んだ美しい自然環境や豊かな生態系を、本県の貴重な財産として将来に適切に引き継いでいくため、生物の多様性の確保、地域特性に応じた環境の保全、自然とのふれあいの機会の確保を図ります。



## 1-05 資源循環型社会の形成

環境への負荷の少ない持続可能な資源循環型社会の形成をめざすため、県民、事業者、行政がそれぞれの役割分担のもと、廃棄物の発生抑制、リサイクル、適正な処理に取り組みます。



指標種別	指標名	現状	目標 (平成24年度)
県民	産業廃棄物総排出量	3,585千t (平成16年度)	3,611千t以内 (平成22年度)
県民	一般廃棄物リサイクル率	24.5% (平成17年度)	30% (平成22年度)
県民	産業廃棄物最終処分率	2.6% (平成16年度)	2.0% (平成22年度)

## 1-07 美しく魅力的な景観づくり

県民共有のかけがえのない財産である本県の景観を長く後世に伝えるため、様々な主体が協働し、景観の保全や地域特性を生かした景観の創出につなげる取組を推進します。



指標種別	指標名	現状	目標 (平成24年度)
県民	住民の合意形成によるまちづくり地区数	50地区 (平成18年度末)	75地区
県民	景観育成住民協定認定数	154件 (平成18年度末)	170件

## 1-06 環境保全活動の推進

顕在化している様々な環境問題に対応するため、幅広い県民の参加を得ながら、県民、事業者、行政が一体となり環境保全活動や環境学習などに取り組みます。



指標種別	指標名	現状	目標 (平成24年度)
県活動	環境保全研究所の自然ふれあい講座等受講者数	372人 (平成18年度)	400人

## 1-08 農山村における多面的機能の維持

農山村の持つ多面的機能を維持するため、環境と調和する農業、里山や優良農地の荒廃防止、野生鳥獣による農林業被害対策を推進します。

指標種別	指標名	現状	目標 (平成24年度)
県民	エコファーマー認定者数	1,297人 (平成17年度)	5,000人
県民	遊休農地の解消面積	-	2,930ha (平成23年)

